

新年あけましておめでとうございます。

2020年から始まった新型コロナウイルス感染症は昨年5月に5類になりましたが感染力は相変わらず強いようで収束には至っていません。変わってインフルエンザが冬季には猛威を振っていますのでこれまでのコロナと同様に手洗い、マスク対応するなど罹らぬようお気を付けください。

今年もNPO法人「天かける」の主たる事業は地域連携に関わるものです。5類変更により新型コロナ感染対策としてのWeb会議は一段落しましたが、その後、広島県の尾三医療圏（尾道市、三原市、世羅郡で構成される二次医療圏）での救急対策等の検討へと形を変えて継続しています。天かけるにおいても事務局支援を継続しています。また昨年は学研メディカルサポートのe-ラーニングで「ICT利活用で変わる地域包括ケア」の講義を行いました。学研メディカルサポートで検索すると掲載されていますのでもしご興味あればご購入をお願いいたします。また久しぶりに北米放射線学会にJA尾道総合病院からの演題が受理されましたので学術支援いたしました。これからも継続して受理されるように頑張ると応援しています。

ところで2024年は十二支の「辰」、十干の「甲」が重なる甲辰（きのえたつ）です。辰は三月、房星の支配する農業の季節になり、草木が芽を出して変化するとき、雷が震う事をいい房星はさそり座の頭部にある四星だそうです。農に字には辰の部首があります（新選漢和辞典：小学館）。また龍は想像上の動物ですが、神の化身と考えられ、青龍は日の昇る東の方角を守っています。

甲は十干の始まり、物事の始まりであり両方が合わさると新しいことを始めて成功する、今まで準備してきたことが形になるといった縁起の良い年のようです。

長い新型コロナウイルス感染症を脱して「成功の芽が成長し、姿を整えていく」2024年。皆様の飛躍とご多幸を祈念いたします。